

平成28年1月13日

平成28年度予算（案）の伝達等について

平成28年度政府予算案の閣議決定（平成27年12月24日）を受けて、文部科学省から伝達があった本学の平成28年度国立大学法人運営費交付金等予定額及び平成28年度国立大学法人等施設整備実施予定事業＜当初予算＞について発表する。

平成28年度国立大学法人運営費交付金予定額（本学分）

35億1,651万円(対前年度2,757万円増)

【平成28年度予算（案）のポイント】

- 各大学の機能強化の方向性に応じた取組をきめ細かく支援するため、国立大学法人運営費交付金の中に3つの重点支援の枠組みが新設された。（本学は「重点支援①：主として、地域に貢献する取組とともに、専門分野の特性に配慮しつつ、強み・特色のある分野で世界・全国的な教育研究を推進する取組を中核とする国立大学を支援」を選択）
- 学長のリーダーシップやマネジメント力の発揮を予算面で強化する観点から、教育研究組織や学内資源配分等の見直しを促進するための仕組みとして、「学長の裁量による経費」が新設された。
- 意欲と能力ある学生が経済状況にかかわらず修学の機会を得られるよう、授業料免除枠が拡大され、被災学生支援分も計上された。
- 各大学の入学者選抜改革等の取組を支援するための経費が新規に計上された。
- 第1期中期目標期間の業務の実績に関する評価結果に基づく法人運営活性化支援分が引き続き計上された。
- 各大学における障害者の受入れ方針や相談窓口、入学後の支援体制等に関する情報発信を促進し、障害者の受入れに当たっての入学前相談や学内外の連絡調整機能の充実を図るための経費として、障害者向け情報発信促進等経費が新規に計上された。

平成28年度国立大学法人等施設整備実施予定事業＜当初予算＞（本学分）

国立大学法人等施設整備実施予定事業については、次の事業が計上された。

- ・ 環境放射能研究所に係る基幹・環境整備

(お問い合わせ先)
財務課予算担当 齋藤浩司
電話：024-548-8014